

2.設置する学校の内容 その2

1 法人設立目的

法人は、教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を行い、地域と時代の要請に応じる人材を育成することを目的とする。

2 鹿児島国際大学

(目的)

本学は、鹿児島の進取開明の伝統を継承しつつ、東西文化の融合を趣旨とする建学の精神に則り、社会科学および人文科学に重きを置く学術的知識・技能の教育研究を推進し、国際社会および地域社会の発展に寄与しうる人材を養成することを目的とする。教育研究水準の向上を図り、その目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行う。

(教育方針と特色)

(1) 大学院

- ①経済学研究科は、経済学・経営学に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて国際的視座に立って高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、経済学・経営学に関して研究者として自立して研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。
- ②福祉社会学研究科は、福祉社会学に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、福祉社会学に関する研究者として自立した研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。
- ③国際文化研究科は、国際文化に関する深い学識および卓越した能力を養うとともに、それに基づいて国際的視座に立って高度に専門的な業務に携わるための高度の研究能力を持つ優秀な人材の育成を主目的とし、国際文化に関して研究者として自立して研究活動を行う能力と豊かな学識を持つ人材を養成する。

(2) 学部

- ①経済学部は、経済および経営に関する専門的な教育研究を行い、理論だけでなく実践的な知識と技能を備え、国際社会および地域社会の発展に貢献する人材を養成する。
- ②福祉社会学部は、福祉社会に関する専門的知識を教授し、総合的な人間関係を基に、社会・福祉・教育の分野の理解と分析を身につけて、時代が求める「福祉社会」実現のために、参画する広い視野を持った人材を養成する。
- ③国際文化学部は、人間考察に関する専門的知識を教授し、国際交流に必要な豊かなコミュニケーション能力と異文化に対する理解を深め、グローバルな視点にたった相互理解を図る真の国際人を養成する。

3 鹿児島高等学校

(教育目標)

建学の精神に基づき、心豊かな人格の完成を目指し、国家及び社会の発展に寄与する有為な人材を育成する。

(教育方針)

- (1) 校訓「克己」の精神に則り、自分の心の中の邪念・欲望に打ち勝ち、自らの人生を自律的に生きる力を培う。
- (2) 校訓「謙虚」の精神に則り、自分の無知・未熟さを自覚し、それを起点とした向上心を涵養して、誠実で真摯な人格を培う。
- (3) 校訓「礼節」の精神に則り、礼儀と節度を重んじ、社会の一員として尊敬される品性と態度を培う。
- (4) 教師は率先垂範し、徳育・知育・体育の調和的な推進に努め、生徒の主体的な成長を積極的に支援する。

(特色)

(1) 普通科

国公立大学・私立大学・各種専門学校などへの進学を希望する生徒のための学科です。1年生から個別の進路指導と習熟度別学習を行います。2年生からは選抜クラスを設置。3年生では県内初のカリキュラム『未来探求』を実施。進路や希望に応じた授業が受けられます。2，3年進級時には英数科への転科も可能です。

(2) 英数科

ー特進コースー

東大・京大・九大や医学部系の大学、早稲田・慶応など難関私立大学への進学が目標で、個別指導を重視するコースです。全員に鹿児島高等学校学業奨学金が給付されます。部活動もできます。

ー英数コースー

難関私立・国公立大学への進学が目標のコースです。それぞれの個性と適性にあつた目標を立てます。2，3年進級時に特進コースへの転コースも可能です。部活動との文武両道を目指します。

(3) 情報ビジネス科

ビジネス社会に即応できる人材の育成を目指す学科です。そのために、基礎学力の向上とともに、簿記・情報処理・ワープロ・電卓などの上級資格を取得できる授業をします。また、就職ならびに同一学園である鹿児島国際大学をはじめ、大学・短期大学・専門学校への進学もしっかりサポートします。5年連続就職内定率 100%！

4 鹿児島修学館中学校・鹿児島修学館高等学校

(教育目標)

建学の精神に則り、全人教育を基調として、将来、社会（国家社会・国際社会）の発展と人類の進歩に寄与し得る有為な人材を育成する。

- (1) 生徒の個性・能力を伸長し、自主性・独立性・創造性を培う。
- (2) 自由と規律、寛容と協調の心を育てる。
- (3) 進路実現のための学力の養成に努める。
- (4) 健全で豊かな精神を養い、人生の真理の追究と幸福を追求できる人間を育成する。

(教育方針)

(1) 学校全体

中高一貫教育の理念に立脚し、6か年を展望した教育目標の達成のために、家庭・PTAとの連携を深めながら、次の3点を中心に努力を重ねる。

- ①学力の向上
- ②教科外活動の推進
- ③生徒指導の充実

(2) 鹿児島修学館中学校

中高一貫教育における中学校教育課程の教育を行う。中学校における高い学力の養成に努め、多様な高校進学希望を可能にする。

(3) 鹿児島修学館高等学校

中高一貫教育における高等学校普通課程の教育を行う。特に、国・公・私立の難易度の高い大学への進学を希望する生徒の進路実現を目指す。

- ①教育課程は、有機的・系統的・合理的に整理・統合して、それぞれ生徒の発達段階に応じた教材の精選を図る。
- ②国語・地歴・公民・数学・理科・英語等の基礎教科は時間増を図るとともに、特に数・英の2教科について習熟度別指導等学力向上に工夫改善を行う。
- ③指導に当たっては、学問的興味と関心を啓発しながら徹底した学力養成に努める。

(特色)

(1) 全人教育

個性豊かで気品のある人柄と向学心の強い人間の育成に努める。そのために、全人教育を念頭におきながら、望ましい学習態度と健全な生活習慣を身に付けさせるとともに、自発的・自律的な気力を養成し、学力の高揚と社会人基礎力の養成に努める。

(2) 中高一貫教育

生徒の個性及び学力の伸長を計画的・継続的・発展的に育成するために、中・高の全教育課程を有機的・系統的・合理的に整理・統合するとともに、発達段階に応じた学習指導、生徒指導を行い、きめ細かい指導によって最大限学習効果が期待できるようカリキュラム編成の配慮をする。

(3) 可能性を伸ばす個の教育

生徒と教師の知的・人間的な触れ合いと、生徒同士の切磋琢磨や友愛とを大切にしながら、教育活動全般をとおして、生徒一人ひとりに手が行き届き、生徒自らが自分の可能性を存分に伸ばすことができるように、個の教育を重視する。

(4) 発達段階に即応した基礎学力の育成

生徒の発達段階に応じた教材配当と指導法によって、学習意欲を高め、勉学する心や真理を愛する態度を育成する。そのために理解を重視した授業をとおして、基礎学力の育成に努める。

(5) 特別活動・総合的な学習の時間・道徳の充実

特別活動・総合的な学習の時間・道徳など教科外の時間については、自主性・創造性・友愛・モラルなどの人間性を育成する場として重視する。

特に「7つの習慣 J®」や[よのなか]科の授業や種々の学校行事をとおして、社会でいきいきと活躍する若者を育てるために社会人としての基礎力養成に努め、健全で個性豊かな人間形成を図る。

5 鹿兒島幼稚園

(教育目標)

恵まれた自然環境を生かして、元気で明るくのびのびと活動する心豊かなたくましい子どもを育てることを目指している。

(特色)

- (1) 子どもたちが、自分から意欲的に活動する保育に努める。どの子もやる気いっぱい、自分の思いや考えをすすんで表現できるように援助する。
- (2) 基本的な生活習慣を身に付けさせると共に、なかよく助け合い、クラスを解いての縦割り保育や、動物の世話・植物の栽培などの体験を通して、思いやりのあるやさしい心を養うと共に豊かな感性を育てている。
- (3) 鹿兒島国際大学附属幼稚園として、職員は望ましい教育環境や教育内容について研修を深め、保育に当たっている。子どもたちは、多くの実習生に接して、社会性を身に付け、園での楽しさも増している。
- (4) 広い(20,000㎡)緑のグラウンドが、子どもたちの強い心と体を培うと共に、保護者の方々の駐車場としても役立っている。
- (5) 預かり保育や「親子で遊ぼう」(在園児親子対象)「ちびっこクラブ」(未就園児親子対象)「子育てセミナー」など、地域の子育てセンターとして、子育ての支援を行っている。
※本年度から満3歳児を対象に、つぼみ組(4年保育、年少々)を開級しています。

(平成26年4月1日現在)